

「終わりよければ」いせの会 会報38

平成23年9月23日版

電話 05966・63・5226
ファクス 05966・63・5236

「伊勢のホスピス、市民が考えよう」報告

開会の前から、講師の金田亜可根さんの前には人だかりが。ガン治療で脱毛した方が、使いやすいバンダナを紹介され、作り方を皆さんに、まず教えられている所です。



講演は、3カ月の子供さんを痙攣で失われ、生活の感覚と医療の言葉がすれ違って行く経験から始められました。いのちを考えるということは、みな個人の深い所からの心の動きで始まるということを知りました。それゆえ、40歳の友人をガンで失う場面から、11年の市民活動の流れが途絶えることなく続いていることが分かったように思いました。詳しくは、当日配布の資料をご覧ください。お問い合わせ無い方は、連絡をいただければ、各自にお送りします。



講演の記録と感想の要旨は後日の会報で。

当日の参加者は75名以上と推定します。(アンケートは女性54、男性7、未記載1、それ以外のスタッフは、女性9、男性4)



岡崎の活動のお勧めの点

- 市民が主体で継続して実施
- 徐々に医療者との連携を作り上げる
- 街の中からの情報発信として定着
- 定期的に期間を決めて、情報展を開催
- 岡崎でのパネル展のお知らせを。23日に野口が、25日に遠藤が参加。名古屋芸術大学の学生さんのイラスト等が、とてもいい雰囲気でした。27日迄。



☆11月13日、岡崎市民公開講座も注目

今後の予定

- ① 9月14日の反省会は、参加が少なく延期しました。
 - ② 市民講座アンケートと資料の整理を考えています。
 - ③ いせの会の、大切さと今後をイメージしましょう。
 - ④ それゆえ、10月後半に、一度あつまりませんか？
- ↓ 日程調整中。

映画のご紹介

父親の最期とエンディングノート
を見事に映画にした女性監督、砂田麻美さん。12月10日～11月5日まで進富座で上映。是枝裕和プロデューサーとのトークショーも予定あり。



このファクスが、ご迷惑な場合は、その旨ご連絡をお願いします。

講習会(原則として、第二水曜日 夜7時～8時半) 縁の家にて 無料

- 10月12日 (検討中) 「つどい場さくらちゃん」のリフトバス伊勢旅行に、協力
- 11月 9日 (検討中) 日赤の市民見学会(日時未定)への合流を検討?
- 12月14日 (検討中) 映画「エンディングノート」の合同鑑賞会などは?